

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9.教育費	事業名	4.小規模校学校活力向上事業費				参事	
項	2.小学校費	細事業名					主査	
目	2.教育振興費	担当課・係	学務課	(執行課: 学務課)			担当	
							連絡先	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	3,050	要求									3,050
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/学校で楽しく安心して学べるまちづくり/弥富小学校において、学区の特									
	【弥富小学校小規模特認制度導入事業に関する業務】	施策体系コード	03-02-03-30-30				事業番号	7-1				
	弥富小学校に教員を適正に配置し、きめ細かな教育を提供する。	総事業費	12,290千円				事業期間	平成19年度～平成22年度				
		年度別事業費	19年度	20年度	21年度	22年度						
			3,020	3,170	3,050	3,050						
												(事業実施に関する根拠法令)

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 弥富小学校において、学級編成基準上22年度の5学年6学年で、複式学級が発生する。複式学級化による弊害を避け、一学年一学級体制を確保するため、市単独で講師を任用する。 また、引き続き小規模特認校に指定することで、市内全域から弥富小学校へ転入学できるようにする。	(事業の目的) ・一学年一学級体制を確保する。 ・小規模校の現状を解消するため、市内全域から児童を受け入れ学校の活性化を図る。 ・少人数によるきめ細かい指導及び地域と連携した教育活動を推進することで、在校生を含めた児童一人ひとりに確かな学力と豊かな心を育てる。	(事業の効果) ・弥富小既在校生が、小規模特認校制度で転入学してきた他地区児童との交流をすることにより、より広い視野で学校生活を送ることができるようになる。 ・在校生を含めた児童一人ひとりが、少人数によるきめ細かい学習指導や地域や自然を十分に活用した特色ある教育により確かな学力と豊かな心を育てることができる。 ・複式化による児童流出を抑制することができる。
(事業実施上の問題点) 特になし。	(前年度からの見直し点) 特になし。	(見積についての特記事項) 特になし。